

2025年9月期（第25期） 決算および会社説明資料

2025年11月13日 証券コード：3939

株式会社 カナミックネットワーク

2025年9月期決算のハイライト

- 1 上場来、最高売上高・最高利益を更新** **P.07**
連結：売上高 55億円、EBITDA 20.24億円
- 2 健康寿命延伸とソリューション開発が前期比で大きく成長** **P.08**
M&A後の順調なPMI成果が出ており、全セグメントが増収・増益を達成
- 3 Kanamic Vision 2035** **P.13**
2035年に向けた中長期計画を策定
- 4 介護AISaaS AI100-Vision** **P.25**
2025年は本格的なAI機能の開発、リリースを展開

2025年9月期の連結決算およびKPIハイライト

売上高 55.00 億円 (前年同期比 109.9%)	EBITDA※1 20.24 億円 (前年同期比 112.8%)	営業利益 16.06 億円 (前年同期比 111.6%)
経常利益 16.12 億円 (前年同期比 111.4%)	当期純利益 11.11 億円 (前年同期比 120.8%)	導入地域数 1,397 (前年同期比 100.9%)
有料ユーザーID 221,822 (前年同期比 116%)	無料ユーザーID 117,497 (前年同期比 116%)	アーバンフィット店舗数※2 合計 24 店舗 (前年同期比 109.1%)

※1：EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

※2：アーバンフィットの店舗数は、2025年9月末時点の店舗数



業績概要



成長戦略 -Kanamic Vision 2035-



事業TOPICS



会社概要・事業概要とビジネスモデル

1. 業績概要



KANAMIC NETWORK

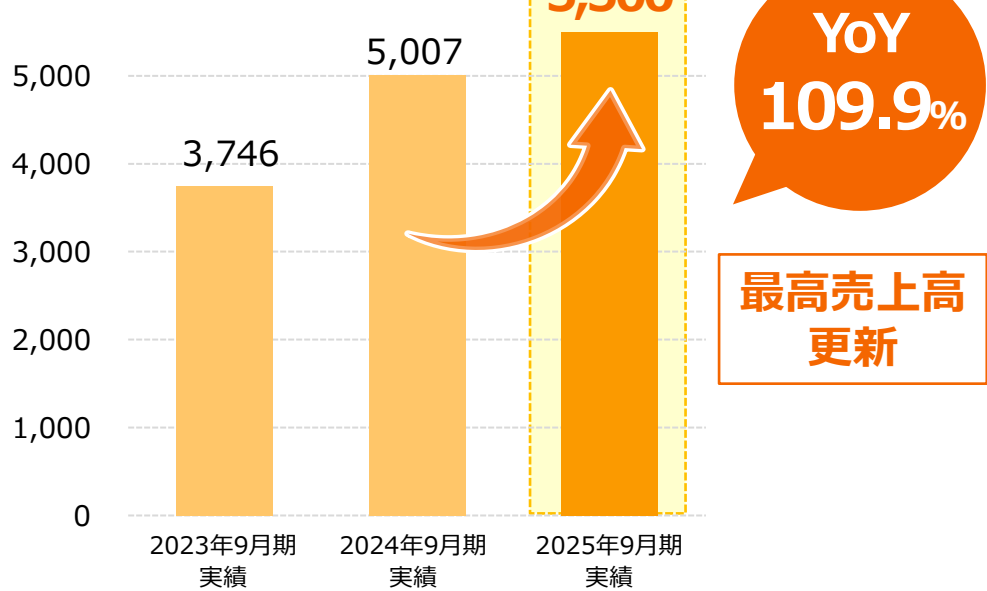
1-1.カナミックグループの事業構成（3本柱）

カナミックグループは日本の課題に対するソリューション（課題解決）サービスを事業の3本柱にしています。

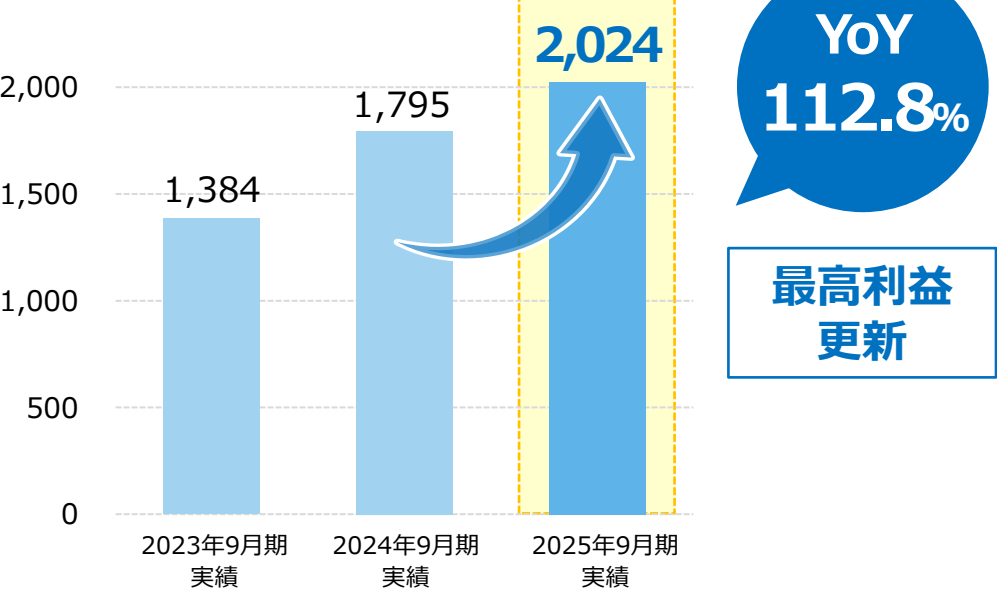
	1	2	3
日本の課題	超高齢社会 (少子高齢化)	健康寿命延伸 (人生100年時代)	スタートアップ支援 DX支援・海外展開 (新産業の創出)
カナミックグループ	 KANAMIC NETWORK  KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司	 URBAN FIT24	 Ruby DEVELOPMENT  THE WORLD MANAGEMENT
提供サービス	 ・地域包括ケアDX ・介護DX ・子育て支援DX	・フィットネスジム (指定運動療法施設) ・ボディケア ・健活アプリ	・Webシステム受託開発 ・組込みRuby受託開発 (ソフトからハードまで) ・ERP導入コンサルティング
カスタマー属性	toG toB ・自治体 ・医師会 ・医療法人 ・介護事業者	toC ・一般顧客	toB ・大企業 ・メガベンチャー企業 ・ユニコーン企業 ・スタートアップ企業

1-2.2025年9月期 連結実績

■ 売上高



■ EBITDA

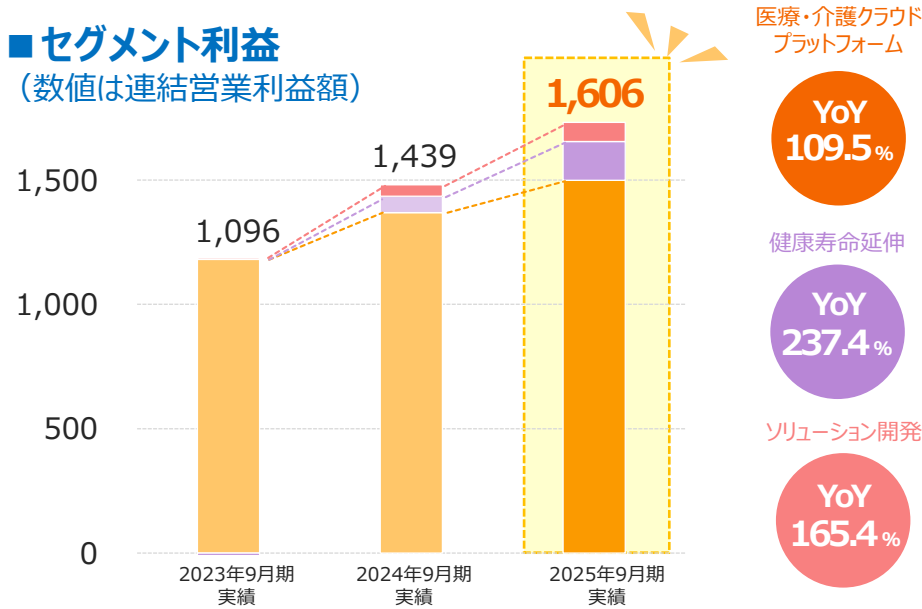
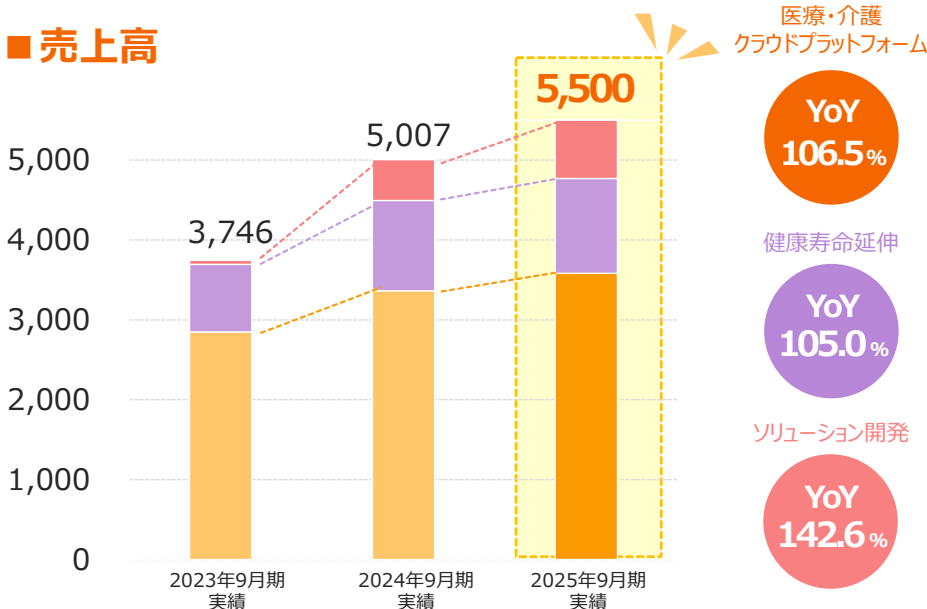


(単位：百万円)

	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期		差 異
	実績	実績	実績	構成比 (%)	前年比 (%)
売 上 高	3,746	5,007	5,500	100.0	109.9
EBITDA	1,384	1,795	2,024	36.8	112.8
営 業 利 益	1,096	1,439	1,606	29.2	111.6
経 常 利 益	1,107	1,447	1,612	29.3	111.4
当期純利益	763	919	1,111	20.2	120.8
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	16.08	19.38	23.42		

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

1-3.2025年9月期 セグメント情報



(単位：百万円)

セグメント		売上高とセグメント利益	2023年9月期 通期実績	2024年9月期 通期実績	2025年9月期 通期実績	対前年差異（％）	2024年9月期 利益率	2025年9月期 利益率
 KANAMIC NETWORK  KANAMIC NETWORK 康纳美克(大连)科技有限公司	医療・介護クラウド プラットフォーム	売上高	2,849	3,364	3,582	106.5%	40.7%	➡ 41.8%
		セグメント利益	1,181	1,369	1,499	109.5%		
 URBAN FIT24	健康寿命延伸	売上高	845	1,130	1,187	105.0%	5.8%	➡ 13.2%
		セグメント利益	-51	66	156	237.4%		
 Ruby DEVELOPMENT  THE WORLD MANAGEMENT	ソリューション開発	売上高	51	511	730	142.6%	9.0%	➡ 10.5%
		セグメント利益	6	46	77	165.4%		
合計（※）		連結売上高	3,746	5,007	5,500	109.9%	全セグメント利益率改善	
		連結営業利益	1,096	1,439	1,606	111.6%		

※連結営業利益は、各セグメント利益の合計からセグメント間取引、のれんの償却額を差し引いた調整後の利益額となります。

1-4. 今期の業績予想

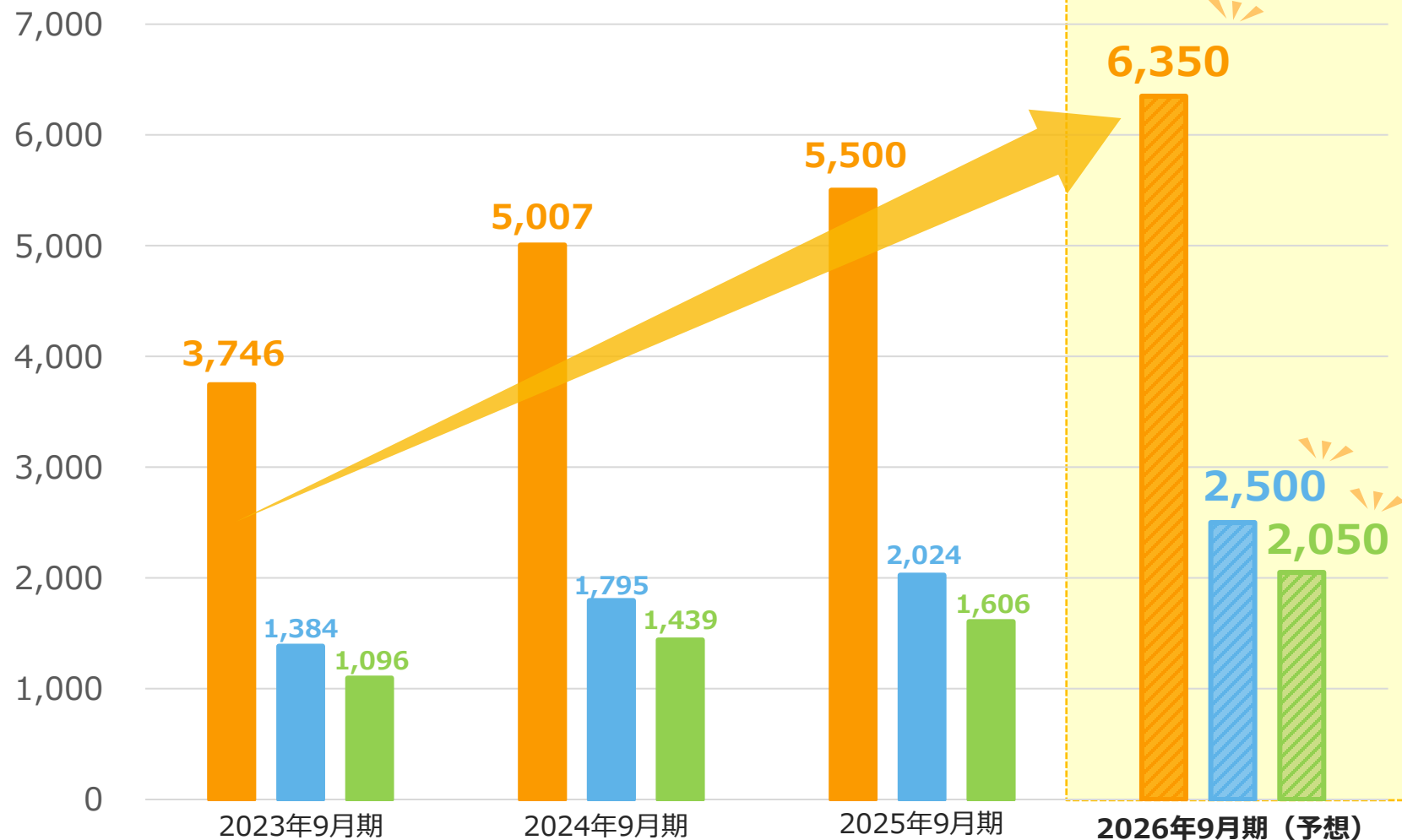
毎期最高売上高・最高利益を更新し、堅調な成長と株主還元を継続中

(単位：百万円)

■ = 売上高

■ = EBITDA

■ = 営業利益



【今期の成長要因】

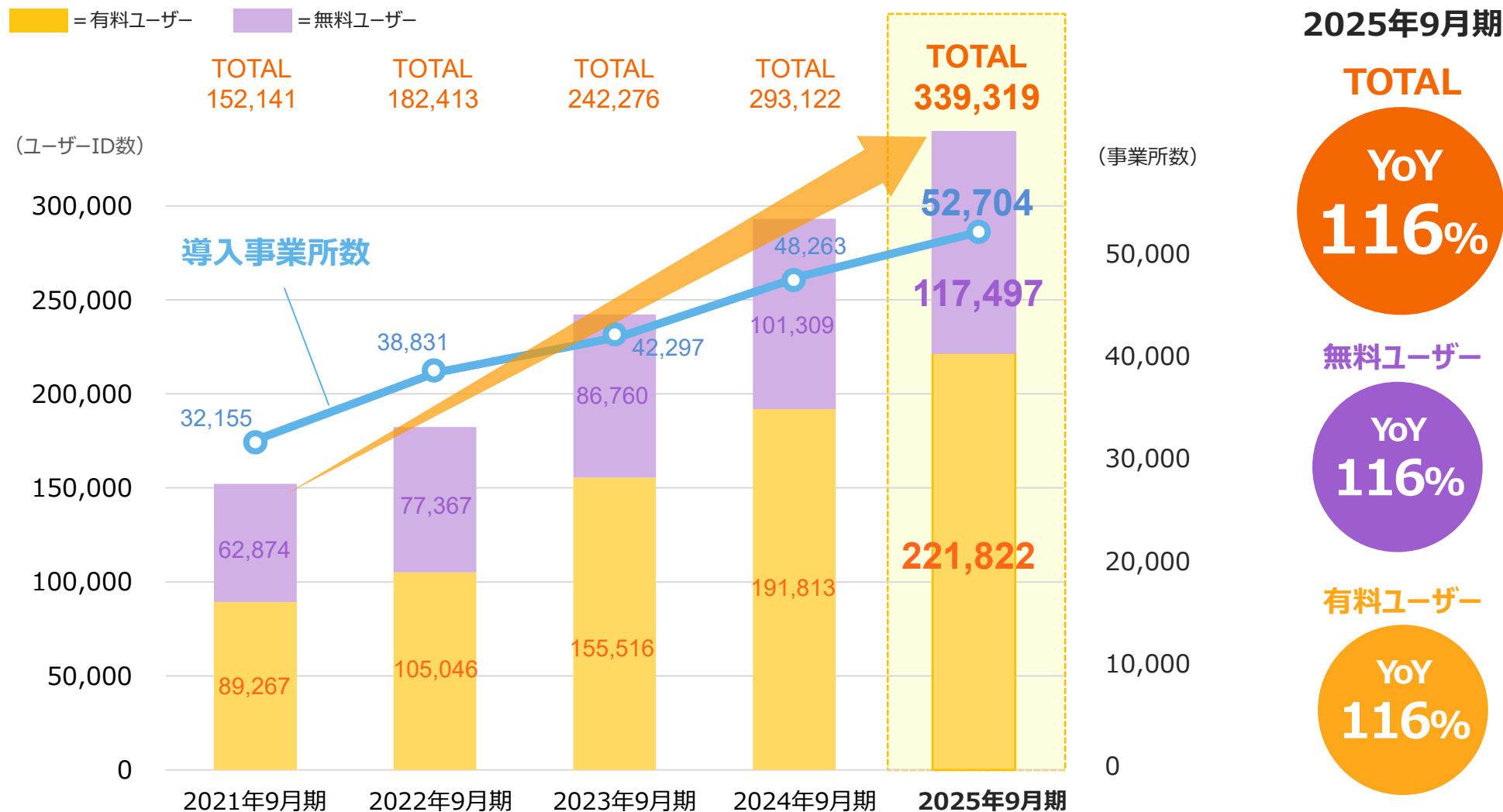
- ① AISaaS化によるARPUの向上
- ② 介護ソフト撤退企業からのリプレイス需要
- ③ 大口企業の受注予定
- ④ 総務省事業の受託による業績寄与
- ⑤ アーバンフィット店舗数の増加と利益率改善

※26/9期1Qは大規模な販売促進イベントへの複数出展および25周年記念イベントの開催などの要因による費用増を予定しております。

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

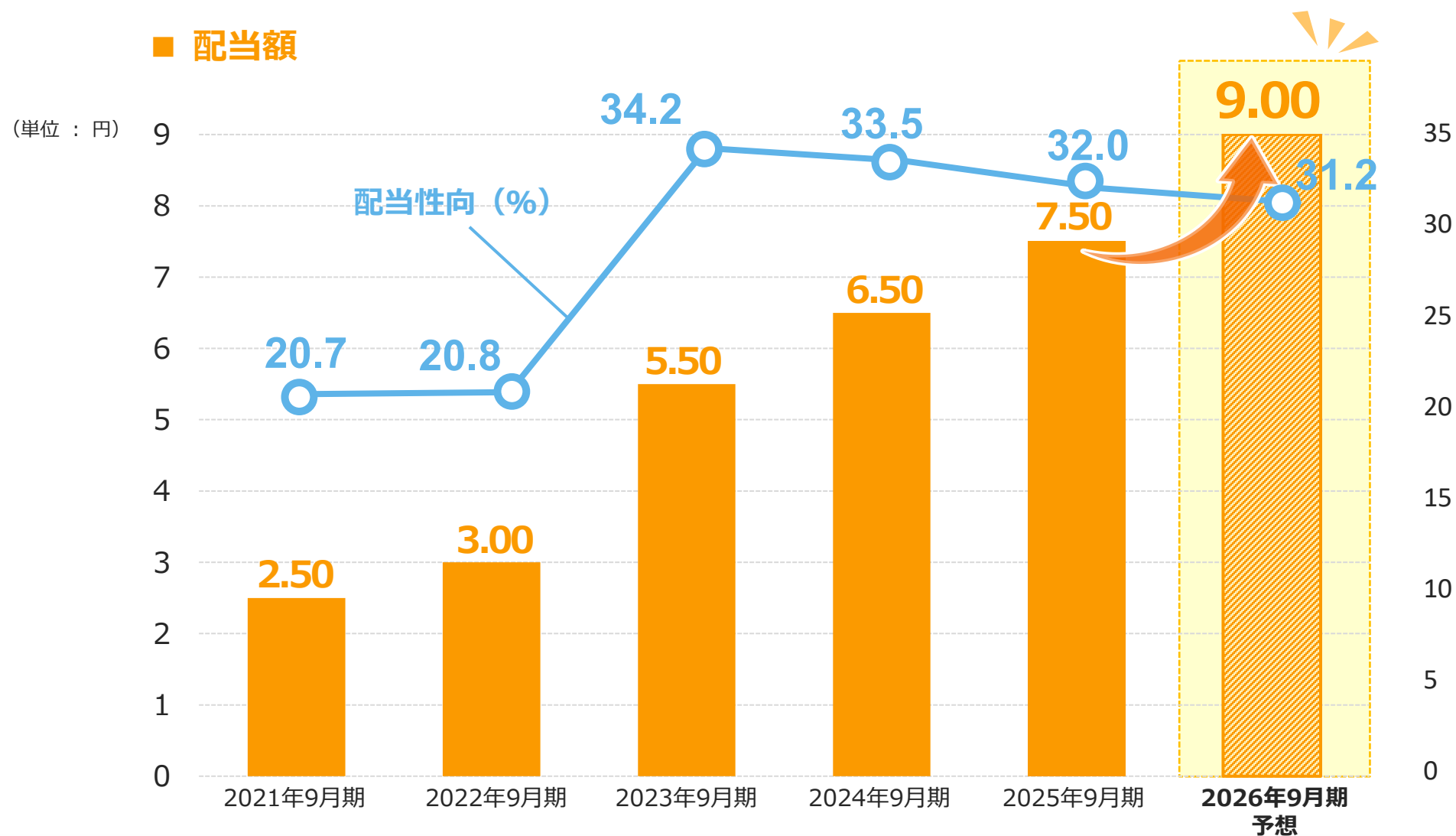
1-5.クラウドサービス ユーザーID数と導入事業所数推移

最も重要なKPI、有料ユーザー数・無料ユーザー数、事業所数はともに前期比で大幅な増加を維持



1-6.株主還元

配当性向基準30%以上を維持し、2026年9月期も増配予想



抽選式優待およびアーバンフィット24の優待券を株主様全員に贈呈しています

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて
株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたしました。

条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待
①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待
②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立会いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。



アーバンフィット24優待券を 株主様全員に贈呈

100株以上：優待券1枚
（5,940円（税込）相当）



施設体験チケット（1枚）
※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意ください。※当期は2025年9月30日時点の株主名簿に記載または記録され、100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2024年9月30日、2025年3月31日 及び2025年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

2. 成長戦略

- Kanamic Vision 2035 -



KANAMIC NETWORK

2035年に向けたカナミックネットワークの新成長戦略

新たなチャレンジを続け、これまで以上に高い利益率を目指す。

株主還元をはじめ、成長投資による企業価値の最大化を図る。



2035年9月期売上高目標

200～300億円



2035年9月期営業利益目標

80～120億円



営業利益率向上

29.2% ▶ 40%

（2025年9月期）

（2035年9月期目標）



累計純利益目標（2026～2035年）

380～600億円

2-2.Kanamic Vision 2035（売上高・営業利益目標と推移（2016年-2035年））

2035年には世界の医療・介護DXをリードする真のグローバル企業へ

(単位：円)

300億

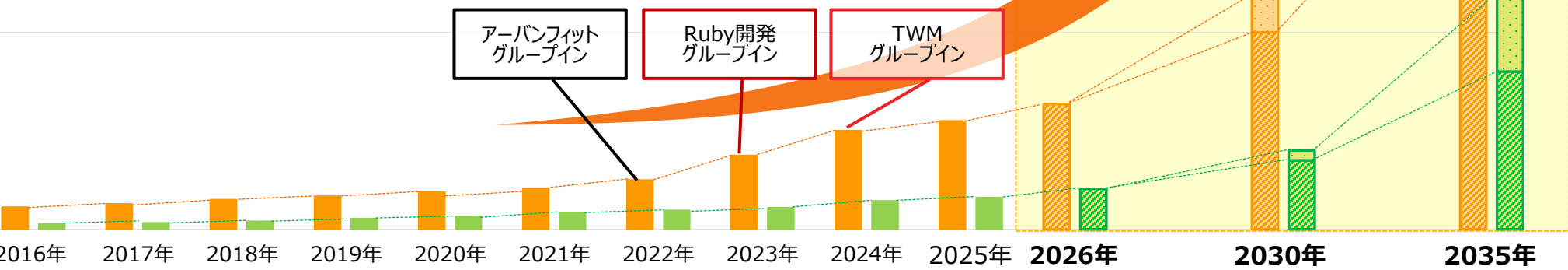
■ = 売上高 ■ = 営業利益

200億

100億

0億

	上場来実績 (2016年9月期～2025年9月期)	今後の10年予想 (2026年9月期～2035年9月期)
売上高 CAGR (年平均成長率)	19.2%	13.6～18.8%
営業利益率	23.4～40.4%	32.3～40.0%



売上高	11.3億	12.9億	15.0億	16.9億	18.8億	20.8億	25.0億	37.5億	50.1億	55.0億	63.5億	100～120億	200～300億
営業利益	2.6億	3.3億	4.0億	5.4億	6.5億	8.4億	9.6億	11.0億	14.4億	16.1億	20.5億	35～40億	80～120億
営業利益率	23.4%	25.6%	26.5%	32.3%	34.8%	40.4%	38.4%	29.3%	28.7%	29.2%	32.3%	33.3～35%	40%

← 実績 → 目標 →

セグメント：クラウドサービス事業



利益率

41.8% ⇒ 50%

2025年実績

2035年目標

- 2025年に「AI-100Vision」を発表。
高付加価値サービスを拡充し、アップセルとユーザーの大幅な作業効率向上を実現。
- 日本の医療・介護市場は2025年67.3兆円から2040年には104兆円規模になることが予想されている。成長を続ける市場で、更にシェア向上を目指す。

出典：「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。

① AISaaS化による
ARPUの向上

② 介護ソフト
撤退企業からの
リプレイス需要

③ 2040年問題に
向けた介護DX/AX
の需要増加

セグメント：健康寿命延伸事業



利益率

13.2% ⇒ 25%

2025年実績

2035年目標

- アーバンフィットは前期比で大幅な利益率向上を達成。
今後は更に店舗展開（FCメイン）を加速し、収益を拡大。

2024年9月期 **5.8%** ⇒ 2025年9月期 **13.2%**

(※2025年7-9月単四半期実績**19.0%**)

- 医療連携による「メディカルフィットネス」付加価値拡大と
介護予防・健康増進サービスの多角化展開。

① 1店舗あたり
会員数の増加

② サービス拡充に
よる客単価UP

③ 医療連携
メディカルフィットネス
拡大

セグメント：ソリューション開発事業



利益率

10.6% ⇒ 15%

2025年実績

2035年目標

- 受託開発へのAI活用による高付加価値化・生産性向上
- シンガポール拠点からのASEAN市場展開へのSAP/Sageの拡販。
- Ruby開発技術とTWM社ERPコンサルノウハウの相乗効果

①AI活用による
エンジニア単価UP

②SAP
S4HANA/GROW
の拡販

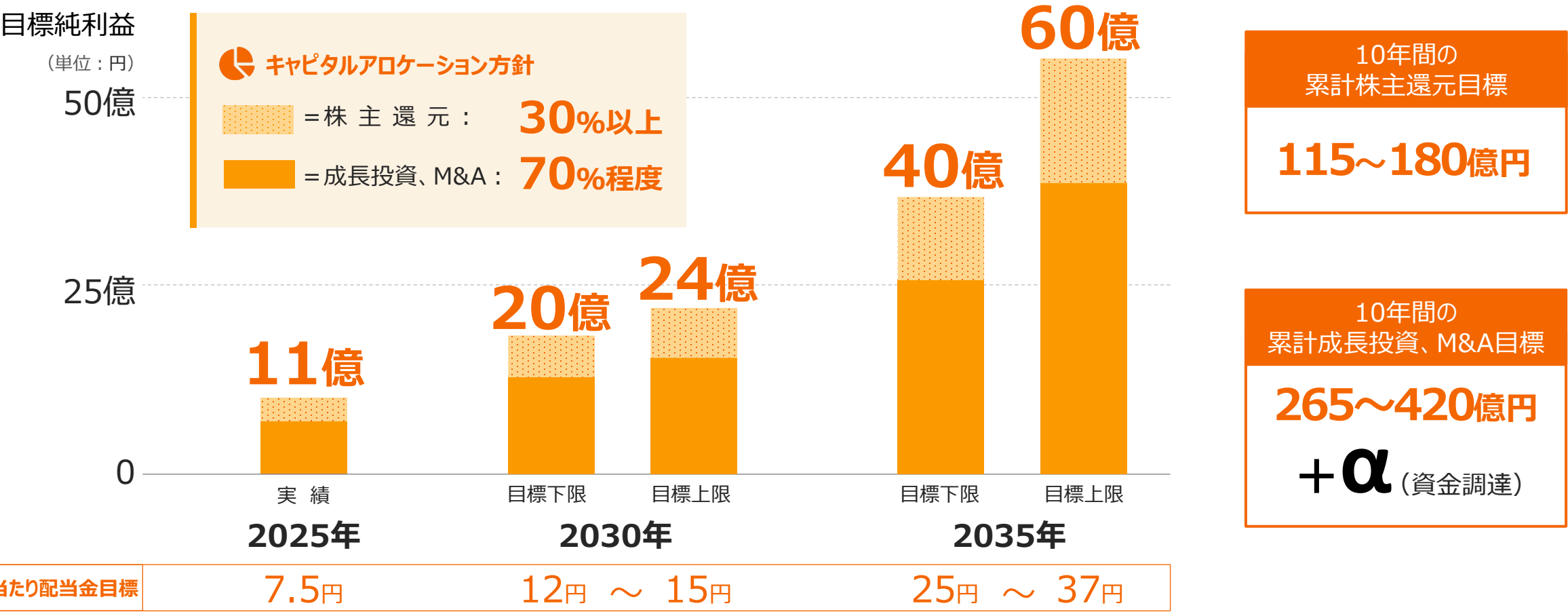
③グローバルな
仕事の受注
(ASEAN地域)

出典：United Nations、IMF、ジェトロの資料を基に作成

成長への資本配分と、投資戦略

毎年の純利益の使い道を明確化し、最適な資源配分により持続的な企業価値向上を図る。

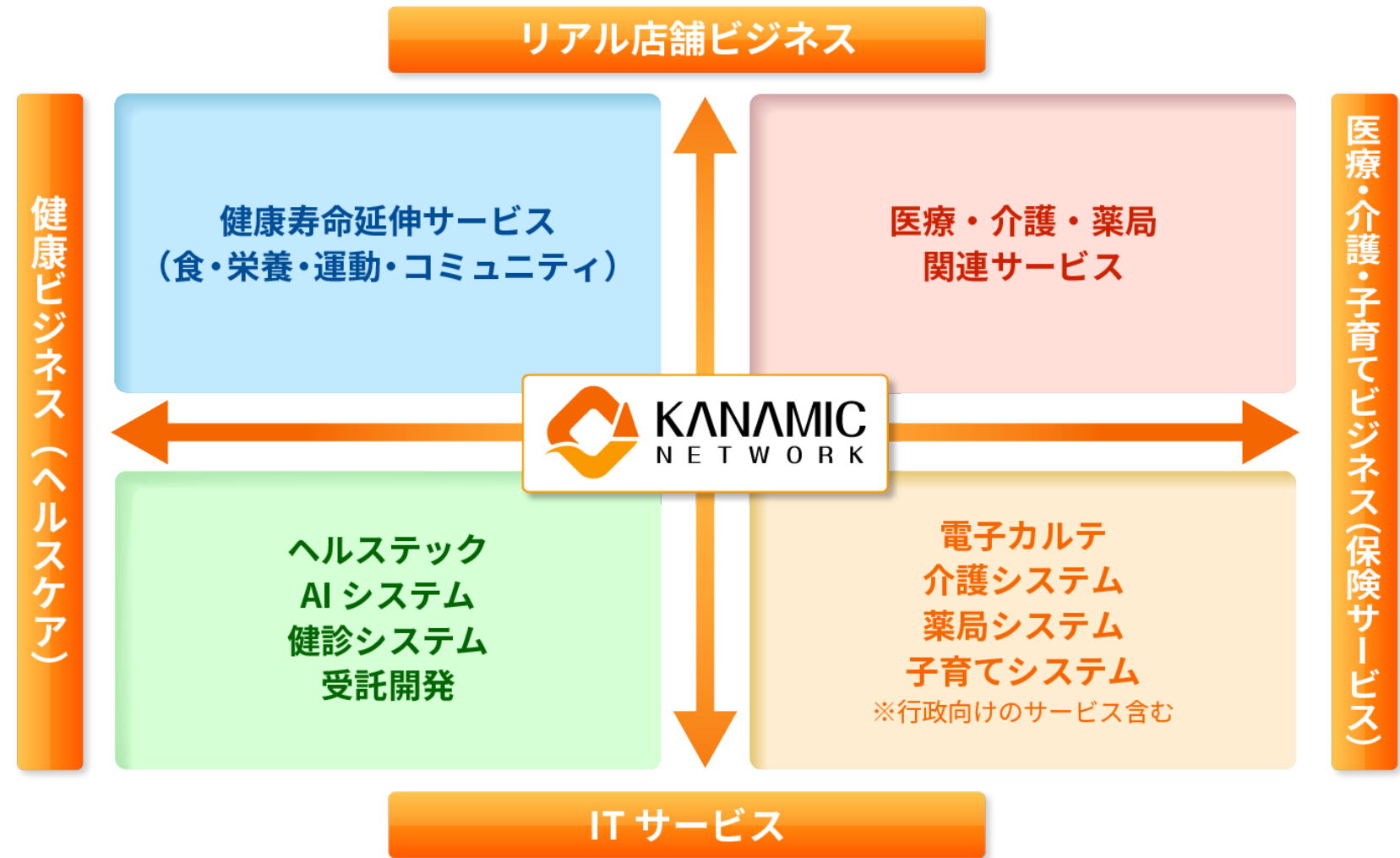
既存事業のオーガニック成長投資、戦略的M&A、株主還元をバランスよく行う。



2-7.当社のM&A戦略について

■ 事業コンテンツとしてM & A（資本業務提携を含む）の対象となりうる企業群イメージ

当社ビジョンとシナジーが高い企業と連携することで「カナミックヘルスケアプラットフォーム実現の早期化」を目指します。
データ取得のためのリアル店舗（Brick-and-mortar business）も視野に入れております。



3. 事業TOPICS



KANAMIC NETWORK

「東京都ACPポータルサイト設計・開発業務委託」の受託
～都民のACP推進を支援するポータルサイトを構築～



■ 本事業の目的と背景

東京都では、都民が将来の医療・介護について希望を表明するためのACP普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」の普及啓発を推進しております。

本事業は、「わたしの思い手帳」を電子ブック化することで都民の利便性を高めるとともに、ACPIに関する情報を集約・発信するプラットフォームとしてポータルサイトを構築するものです。特に、高齢者を親に持つ若い世代を含む幅広い世代への普及啓発を強化し、「わたしの思い手帳」をより身近で活用しやすいものとするを旨とします。

■ ポータルサイトの主な役割

1. 「わたしの思い手帳」の電子化と利便性の向上

ACP普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」をWeb版として公開し、スマートフォンなど、あらゆるデバイスから閲覧を容易にします。

2. 情報発信プラットフォームの強化

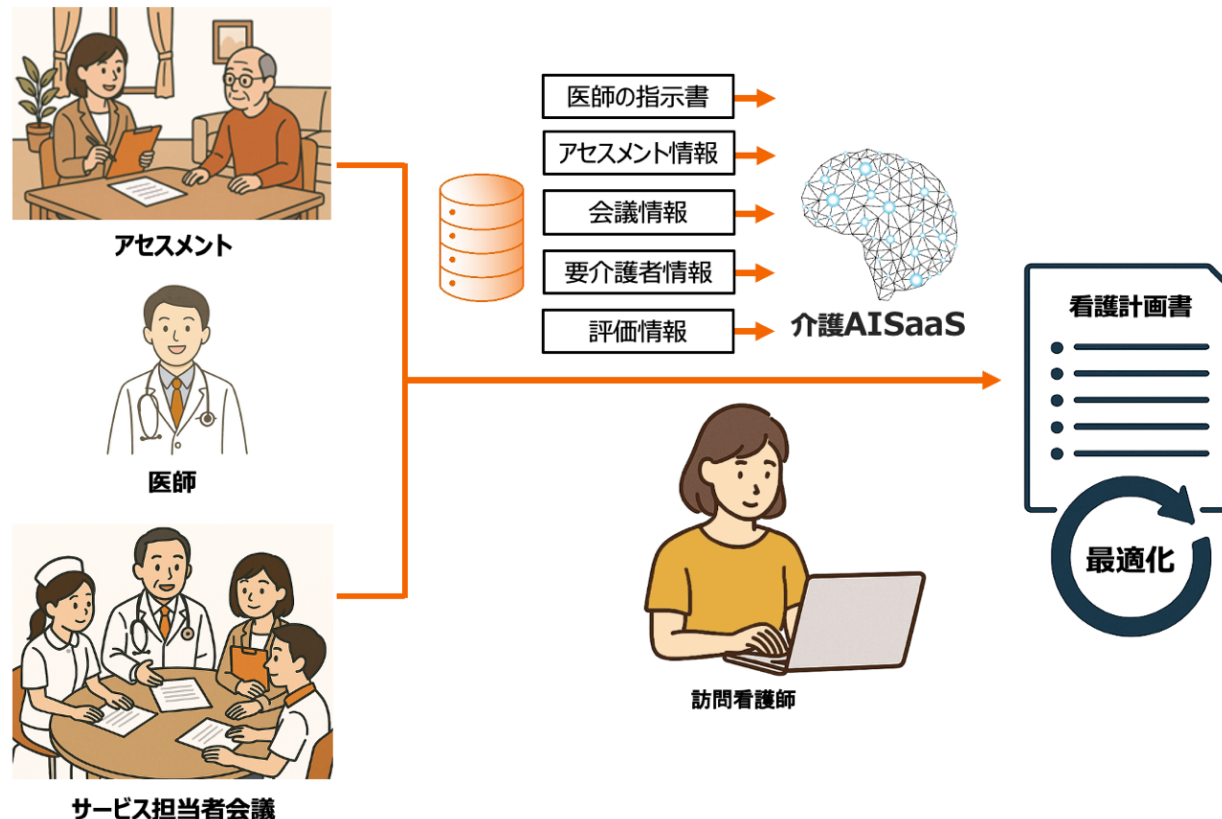
ACPや在宅療養に関する東京都の取り組み、関連情報などを一元的に発信し、都民のACP理解と検討を促進します。

3. 情報セキュリティの確保

東京都の求める高いセキュリティ要件を満たし安定かつ安心して利用できるサイトを構築します。

出典: https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/zaitakuryouyou/t-portal1

訪問看護計画作成にAISaaSで後押し！ 「訪問看護計画書をAIでかんたん自動作成」リリース！



訪問看護の現場では、医師の指示書やアセスメント、サービス担当者会議の内容を踏まえた計画書の作成に多くの時間と専門知識が求められます。一方で、人手不足や勤務シフトの複雑化により、看護師の書類作成負担は業務を圧迫する大きな要因となっていました。

当社は、現場の生産性向上・業務負担の軽減・ケア品質の向上を同時に実現するため、AIを活用した訪問看護計画書の自動作成機能をカナミッククラウドサービス上で提供いたします。

この「AI訪問看護計画書自動作成機能」をご利用いただくことで、訪問看護計画書作成にかかる時間を大幅に削減し、訪問看護の生産性向上に貢献します。さらに、既にリリース済みの「AI訪問看護報告書自動作成機能」「AI訪問看護サマリ自動作成機能」「AI訪問看護情報提供書自動作成機能」等の各種AIサービスと組み合わせてご利用いただくことで、事業所の売上拡大やスタッフ業務の効率化を一層推進することが可能です。

当社は本機能を通じて、訪問看護事業所の経営効率の向上、スタッフが働きやすい環境の整備、そして利用者へのサービス品質向上に寄与してまいります。

総務省「シンガポールにおける医療・介護・健康情報共有システム展開に向けた
実証の請負」事業に採択されました。

日本では「予防領域と軽度要介護」は行政と介護事業者がカバーしているが、シンガポールでは「Healthier SG」の取り組みとして医療（クリニック）がここをカバーしているためカナミックの得意分野は「医療領域」扱いである。

国 名	分 野	健康度・ライフステージ			
		健康期	要介護期（軽度）	要介護期（中～重度）	ターミナル期
 日 本	医 療		 治 療 病院・クリニック		 ターミナルケア 病院・クリニック 看護事業所 介護事業所
	介 護	 介護予防 行政・介護事業所	 要介護 介護事業所		
 シンガポール	医 療	 予防医療 行政・クリニック (Healthier SG※) (総合医・家庭医)	 治 療 病院・クリニック (総合医・家庭医、専門医)		 ターミナルケア 病院・クリニック 看護事業所 介護事業所
	介 護			 要介護 介護事業所	

※ Healthier SG：シンガポール政府が2023年に開始した、国民の健康増進を目的とした国家的な取り組み

本事業は、高齢化が急速に進むシンガポールにおいて、日本の健康・医療・介護に関する情報共有システムの有用性を検証し、その海外展開と国際競争優位性の確保を目指すものです。

シンガポールでは2023年7月より、60歳以上の国民を対象とした予防医療イニシアティブ「健康促進SG（Healthier SG）」が開始されており、本実証はこれに貢献することが期待されています。当社は本事業において、豊富な導入実績と専門性、現地との強固なリレーションシップ、信頼性と高度な技術力といった強みを活かし、実証を推進してまいります。

介護現場の人手不足をAIで解決へ カナミッククラウドサービスを介護SaaSから介護AISaaSへ進化



団塊の世代が全員75歳以上の後期高齢者になる「2025年問題」。

要介護（要支援）認定者が増えることで社会保障費の負担増、医療・介護サービスの需要増加、労働力不足など以前から多くの懸念点が上げられています。

その2025年を迎えた今、介護人材の減少と超高齢化の加速により介護現場の負担はかつてないほど深刻化しています。この課題解決に向けて、現場の業務を抜本的に解決する「AIによる介護ソフトの進化」が求められています。

株式会社カナミックネットワーク（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山本拓真）は、2025年6月11日に厚生労働省記者会見室にて記者発表を行い、国内初となる「本格AI搭載クラウド介護ソフト（介護AISaaS）」の提供開始を発表いたしました。

本サービスは、これまで同社が提供してきた介護SaaSを大幅に進化させたもので、単一のAI機能にとどまらず、介護業務全体を支援する自律型AIエージェントを搭載しております。急速に進む高齢化と介護ニーズの高まりに対応し、次世代の標準モデルとして医療・介護業界に対して大きな課題解決を目指します。

会見では、現在の介護現場が直面する課題とその背景、ならびに「カナミック介護AI-100Vision」による将来的な展望について、代表取締役社長の山本より詳しく説明が行われました。多数のメディア関係者にご出席いただき、活発な質疑応答も交わされました。

今後も当社は、テクノロジーの力で介護現場を支え、持続可能な超高齢社会の実現に貢献してまいります。

2025年5月28日発表

柔道家・角田夏実選手が飯田橋に降臨！ 24時間ジム「URBAN FIT24 飯田橋駅前店」オープニングセレモニーを開催



株式会社カナミックネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山本拓真以下「当社」）の子会社で、全国展開する24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィット（本社：大阪府大阪市代表取締役社長：山本景士）は、都内4店舗目となる「URBAN FIT24飯田橋駅前店」を6月2日（月）にグランドオープン致します。

それに先立ち、飯田橋駅前店ではスペシャルゲストとして柔道家の角田夏実選手をお迎えし、5月23日（金）にオープニングセレモニーを開催いたしました。

カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施している
ケアプランデータ連携のベンダ試験（V4対応版）に合格しました。

＜居宅介護支援＞

ケアプランデータ種別	居宅介護支援 事業所向け		居宅サービス 事業所向け	
	出力	取込	出力	取込
利用者補足情報	○	—	—	○
第1表 居宅サービス計画1表	○	—	—	○
第2表 居宅サービス計画2表	○	—	—	○
第3表 居宅サービス計画3表	○	—	—	○
第6表（サービス利用票）予定	○	—	—	○
第6表（サービス利用票）実績情報	—	○	○	—
第7表（サービス利用票別表）	○	—	—	○

カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施しているケアプランデータ連携（V4対応版）のベンダ試験において、以下の要件を満たしました。

ベンダ試験の完了結果

- ケアプランデータ連携システム
 - ・ 送信：問題なし
 - ・ 受信：問題なし
- 介護ソフト
 - ・ 取り込みテスト：問題なし

＜介護予防支援＞

ケアプランデータ種別	地域包括支援 センター向け		居宅介護支援 事業所向け		居宅サービス 事業所向け	
	出力	取込	出力	取込	出力	取込
利用者基本情報	○	○	○	○	—	○
利用者補足情報	○	○	○	—	—	○
介護予防サービス・支援計画書	○	○	○	○	—	○
サービス利用票（予定情報）	○	○	○	—	—	○
サービス利用票（実績情報）	—	○	○	○	○	—
サービス利用票別表	○	○	○	—	—	○

厚生労働省より居宅介護支援費Ⅱの算定要件対応システムとして 民間企業で唯一採択されました

『カナミッククラウドサービス』は、厚生労働省老健局が公募した「居宅介護支援費に係るシステムの公募」において「ケアプランデータ連携システムと同等の機能とセキュリティを有するシステム」として認められ、居宅介護支援費Ⅱを算定できるシステムとして民間企業で唯一採択されたことをお知らせ致します。

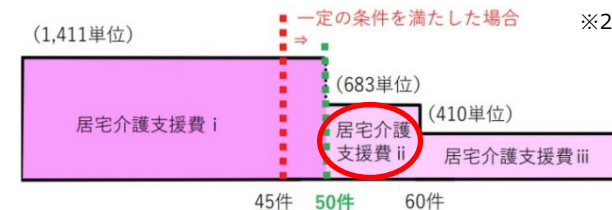
カナミッククラウドサービスはより多くの収益を上げられるシステムとしてご活用いただけます

介護加算「居宅介護支援費Ⅱ」の
算定を認められたシステムは国保中央会
「ケアプランデータ連携システム」以外では

唯一カナミッククラウドサービスのみ※1



「居宅介護支援費Ⅱ」により総介護報酬が
増えるとともにケアマネジャーの担当上限枠が
増えるためより多くの収益増につながります。



※1：厚生労働省 居宅介護支援費に係るシステムの公募について https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_44833.html

※2：厚生労働省令和6年度介護報酬改定における改定事項についてP.131 <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001213182.pdf>

当社子会社 の“THE WORLD MANAGEMENT PTE.LTD.”が SAP社のクラウド型ERP「GROW with SAP」 CERTIFICATEを取得！

1-3.グループ企業の事業構成と事業シナジー



当社の子会社で世界トップのERPソフトウェアSAPのコンサルティング事業に特化したThe World Management Pte. Ltd.（本社：Singapore 388398、代表取締役社長：山本拓真、以下「TWM」）が、このたび、シンガポールにおけるクラウド型ERPソフトウェア「GROW with SAP」の取り扱いパートナーに認定されました。

この認定を受けるには、パートナー企業はSAPが求める知識や経験、さらには過去の実績による迅速な顧客への提供体制等の数々のクライテリアを達成しクリアする必要があり、その実績が認められてTWMはシンガポールでのGROW with SAPのパートナーとなりました。

2025年3月25日発表

当社子会社のアーバンフィットが都内4店舗目の 『飯田橋駅前店』をグランドオープンします！



当社の子会社で、大阪府を中心に24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、この度都内4店舗目となる「URBAN FIT24飯田橋駅前店」を6月2日（月）にグランドオープンいたします。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティ高いサービスをご提供しています。

さらに、2022年5月に、医療介護クラウドサービス大手の株式会社カナミックネットワーク（東証プライム上場：証券コード3939）のグループ会社となったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。今後は全国23店舗で、より一層充実したサービスをご提供いたします。



従業員への健康増進の取り組みが評価され 株式会社アーバンフィットが「スポーツエールカンパニー2025」の認定を取得



当社子会社で、大阪府を中心に22店舗の24時間営業フィットネスジムを運営する株式会社アーバンフィットは、スポーツ庁から従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを実施している企業として「スポーツエールカンパニー2025」に認定されました。

従業員の健康増進の取り組みについて

弊社は従業員一人ひとりが心身ともに健康であることが、社業発展と経営理念の実現および従業員一人ひとりが豊かな人生をおくことに繋がると考え、弊社保有施設の利用促進を中心とした健康増進の取り組みを行っています。今後も従業員の運動を奨励することで従業員及び社会全体の健康増進に貢献してまいります。

従業員への運動奨励策の例

勤務時間に30分間自社施設（ジム）を利用し運動を取り入れ運動習慣を身につける取組み。

スポーツエールカンパニーについて

「働き盛り世代」が一日の大半を過ごす職場において、スポーツに親しむきっかけづくりを進めていくことを目的として、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の支援や促進に向けた積極的な取組を実施している企業を「スポーツエールカンパニー」（英語名称:Sports Yell Company）としてスポーツ庁が認定するものです。詳細は以下スポーツ庁ホームページをご覧ください。

[スポーツエールカンパニー：スポーツ庁 \(mext.go.jp\)](https://mext.go.jp)

[スポーツエールカンパニー2025認定企業一覧](#)

カナミックネットワーク北海道営業所を開設 地域に密着した営業体制構築を目指す



当社は業容拡大に伴い新たに北海道営業所を開設し、2025年3月3日より営業を開始します。

東京営業所、大阪営業所、福岡営業所、名古屋営業所、広島営業所、沖縄営業所に続く北海道営業所の開設により当社は全国 7 か所に営業所を展開することとなりました。

営業所を新設することで、地域に、より密着した営業体制を構築し、自治体、介護事業所など既存のお客様へのサポートの一層の充実と関係強化を図るとともに、当社のサービスの普及拡大に取り組んでまいります。

IoT機器連携による介護DXの推進！ 『カナミッククラウドサービス』と『ケアデータコネクト』が連携開始！



バイタル・見守りセンサーなどを カナミックのケアウォッチャーと連携



当社が提供する『カナミッククラウドサービス』は株式会社トライト（東京本社:東京都品川区、大阪本社:大阪府大阪市、代表取締役：笹井 英孝）のグループ会社である株式会社bright vie（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：飯田 友一、以下「ブライト・ヴィー」）が提供する『ケアデータコネクト』の連携を開始します。

これにより、ブライト・ヴィーが連携する様々なIoTセンサーとカナミッククラウドサービスの介護記録が連携し介護現場における業務負荷軽減や業務効率化を実現し介護現場におけるDX推進に寄与して参ります。

2024年11月11日発表

当社子会社のアーバンフィットが23店舗目（都内3店舗目）の『日本橋人形町店』をグランドオープン！



大阪府を中心に22店舗の24時間営業フィットネスジムを運営している当社子会社の株式会社アーバンフィットは、この度都内3店舗目となる「URBAN FIT24 日本橋人形町店」を11月26日（火）にグランドオープンいたします。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間、そしてホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社（※）グループになったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。

より一層充実したサービスをご提供いたします。

（※ 東証プライム上場：証券コード3939）



THE WORLD MANAGEMENT PTE LTDの 株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ 【カナミックネットワーク海外展開ビジョン】



当社は2024年10月29日開催の取締役会において、THE WORLD MANAGEMENT PTE LTD（以下、「TWM社」）の株式を取得し当社の連結子会社とするため、株式譲渡契約を締結することを決議しました。

■ 株式取得の理由

当社グループは、日本の課題に対するソリューションサービスを提供する企業として、①超高齢社会、②健康寿命延伸、③スタートアップ支援を三本の柱にサービス品質・技術力の強化、顧客満足度の向上に継続的に努めておりますが、今後、更なる成長・発展を遂げるために、超高齢社会のヘルスケア分野と関連性の高い事業を推進し、新たな付加価値を創造していくことが必要であると認識しております。今後の成長戦略としては、M&Aを積極的に推進し、ヘルスケア分野から保険サービス分野、リアル店舗からITサービスまで、事業ポートフォリオの拡大等を掲げております。

このたび株式を取得するTWM社は、シンガポールのITコンサルティング企業です。TWM社はシンガポール国内の多くの企業に対し、主に販売管理や在庫管理、会計管理などのバックエンドシステムの導入コンサルティングとメンテナンスサービスを提供しております。

TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を組み合

せることで、TWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能となります。またTWM社の顧客のなかには、介護事業や医療クリニックを手掛けている企業も複数あり、TWM社の顧客群は、当社がヘルスケア・ヘルステック企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で、大きな推進力になると判断しております。またシンガポールを拠点にASEAN諸国をはじめとした東南アジアへの展開も見込んでおります。

当社では『「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する』というビジョンを前提に、「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」の補強・拡大を行うため、M&Aを積極的に推進しており、TWM社の株式取得は、当社の成長戦略『カナミックビジョン2030』の「Phase 4：海外展開」への本格的な着手ともなります。当社グループにおける新規事業の創出・既存事業の拡大とともに、M&Aの推進を通じてビジョンの実現と継続的な成長を図ってまいります。

4. 会社概要・事業概要とビジネスモデル



4-1.カナミックグループ概要

商 号

株式会社 カナミックネットワーク

設 立

2000年（平成12年）10月20日

資本金

3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）

上場取引所

東京証券取引所プライム市場（証券コード：3939）

事業所

東京本社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、福岡営業所、沖縄営業所

主な事業

医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業
医療・介護・子育て分野におけるプラットフォームサービス事業



証券コード：3939

グループ会社



< 康纳美克（大连）科技有限公司 >
ソフトウェア開発（Webシステム、AI / IoT、アプリ）



< 株式会社アーバンフィット >
24時間営業のフィットネスジム及びフランチャイズ運営



< 株式会社Ruby開発 >
Ruby言語を活かしたソフトウェア開発



< The World Management Pte. Ltd. >
シンガポールのITコンサルティング企業

グループ従業員数

411名（2025年9月末現在）

4-2.代表取締役社長紹介



代表取締役社長

やまもと

山本

たくま

拓真



- ・1978年生まれ、京都府京都市出身
- ・2000年 大学卒業後、株式会社富士通システムソリューションズ（現富士通株式会社）に入社
インターネットの事業部にて、自社プロダクトの企画開発や大規模受託開発などを経験
- ・2005年 株式会社カナミックネットワーク 入社 取締役 就任
- ・2011年～ 東京大学高齢社会総合研究機構 共同研究員
- ・2012年～ 国立がん研究センター 外来研究員
- ・2014年 株式会社カナミックネットワーク 代表取締役社長 就任（現任）
- ・2016年 東証マザーズ上場
- ・2018年 一般社団法人日本スタートアップ支援協会 顧問（現任）
東証一部上場

- ・2020年 一般社団法人東京ニュービジネス協議会 理事（現任）
- ・2022年 東証プライム市場へ移行
株式会社アーバンフィット取締役会長 就任（現任）
- ・2023年 株式会社Ruby開発 代表取締役社長 就任（現任）
- ・2024年 文部科学省アントレプレナーシップ推進大使 就任（現任）
The World Management Pte Ltd（シンガポール）
代表取締役社長 就任（現任）
- ・2025年 筑波大学 非常勤講師 就任（現任）
- （その他） 厚生労働省、総務省等の医療・介護・保育・ICTに関わる委員会の委員や部会構成員などを歴任

人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。

人の幸せを支える、クラウド技術があります。



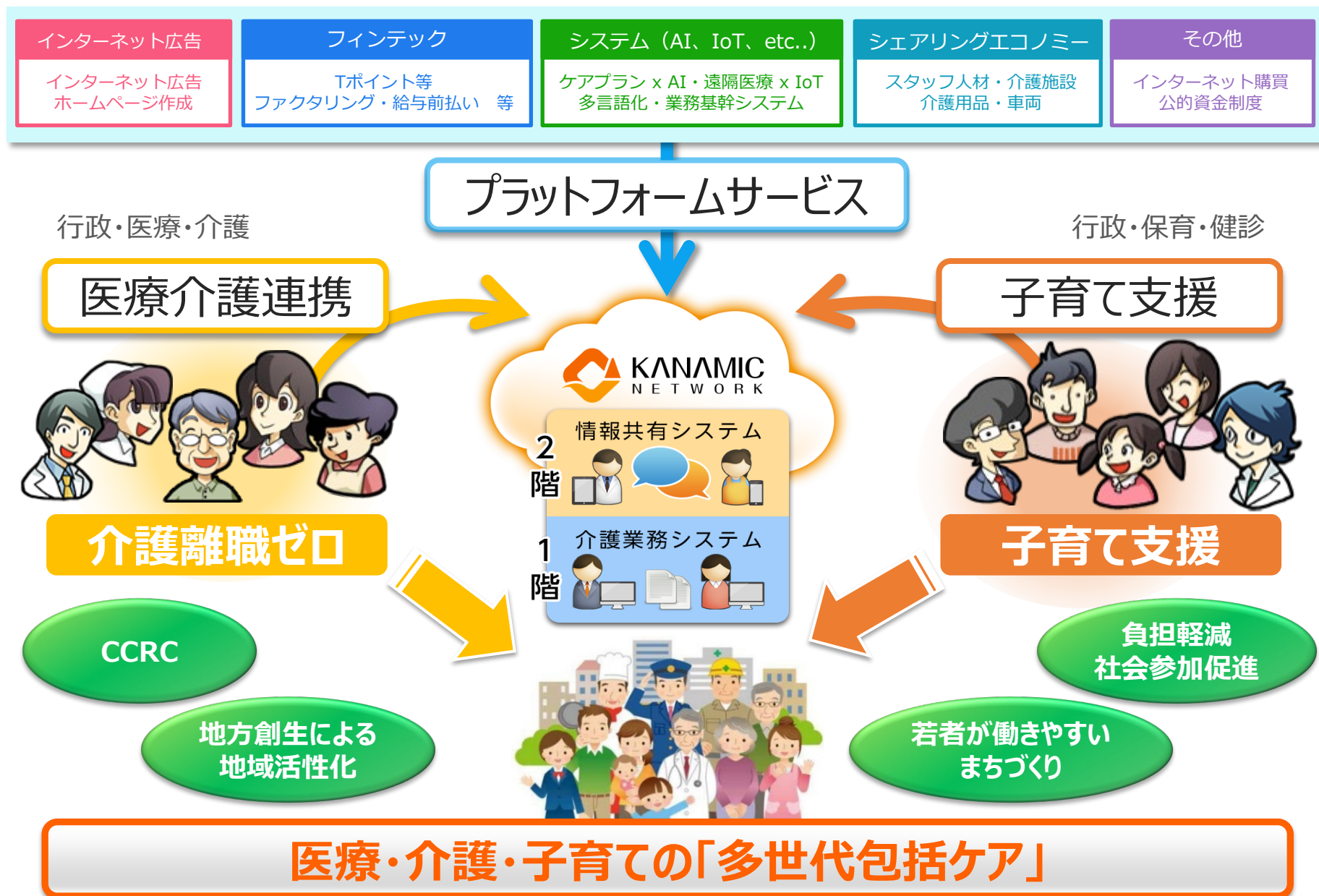
【 社名の由来 】

カナミックネットワークの社名は、「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

【 経営理念 】

当社は「超高齢社会における地域包括ケアをクラウドで支える」という経営理念の基、医療・介護・健康情報等を法人・職種の枠を超えてリアルタイムに「情報共有」+「コミュニケーション」+「利活用」ができるICTプラットフォームを提供することで、患者・家族がより質の高い医療・介護サービスを受けられることを目指して事業を展開しております。

4-4. 私たちの目指すところ



4-5.医療介護クラウドサービス

2階層

情報共有システムは、**地域全体に面**で導入

※他にも多数の機能がございます

【有料対象顧客】

- ・自治体
- ・地域包括支援センター
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医

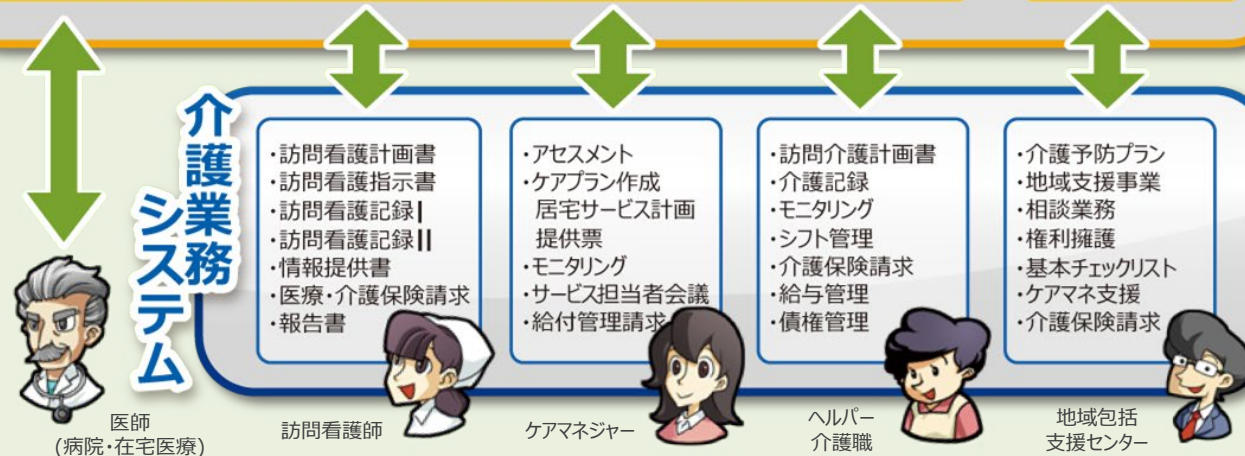
情報共有システム



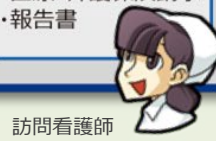
【有料対象顧客】

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者

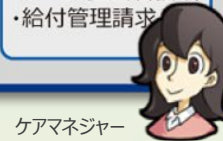
介護業務システム



医師
(病院・在宅医療)



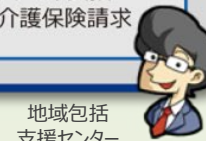
訪問看護師



ケアマネジャー



ヘルパー
介護職



地域包括
支援センター

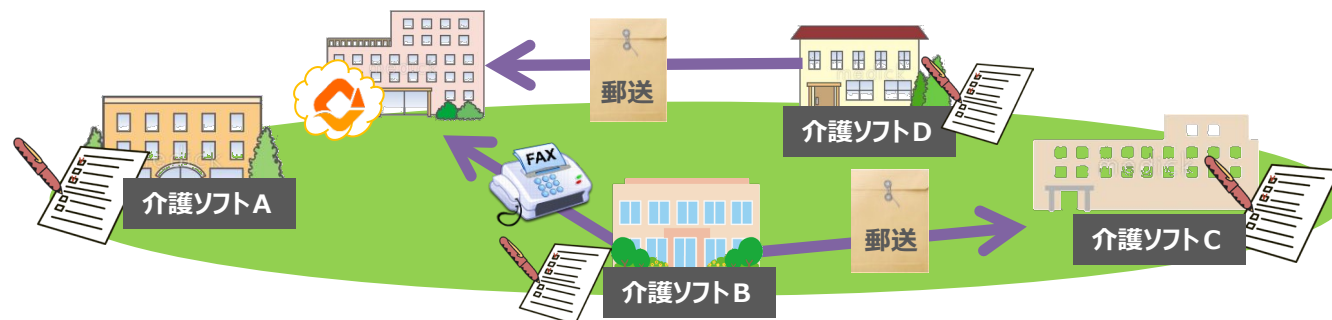
1階層

介護業務システムは、**法人・事業所ごと**に導入

STEP.1

情報共有SYSがない状態。

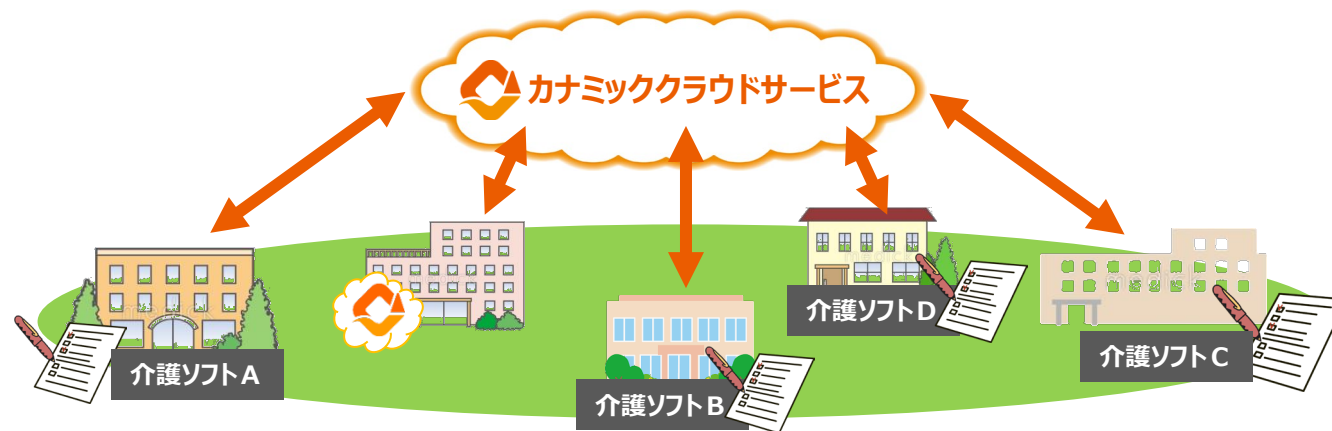
バラバラの介護業務システム導入はあり、
情報共有は郵送・FAXを利用。



STEP.2

地域全体の情報共有に

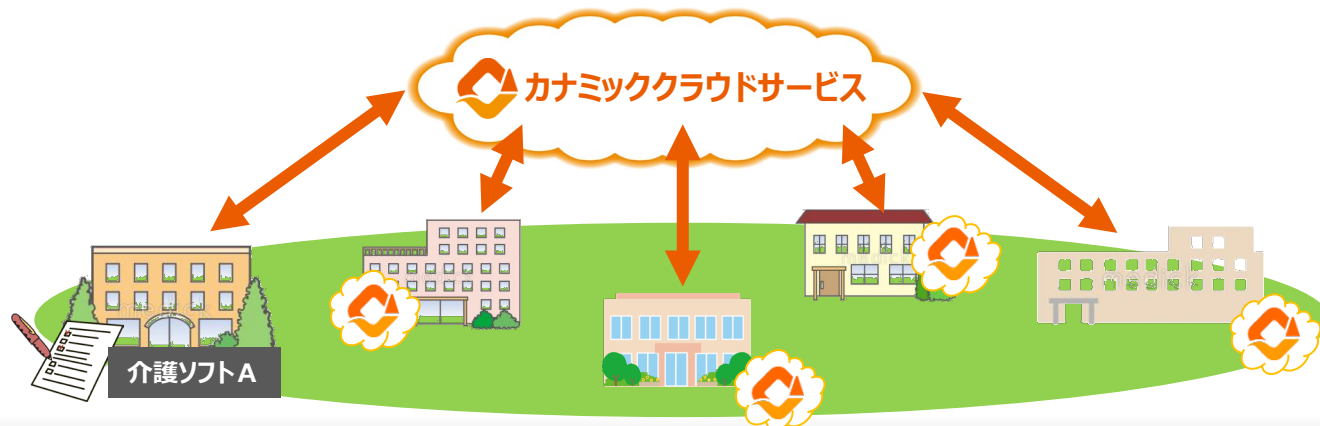
カナミック（2階）が導入され、情報共有が
円滑になるが現場は紙運用が残る。

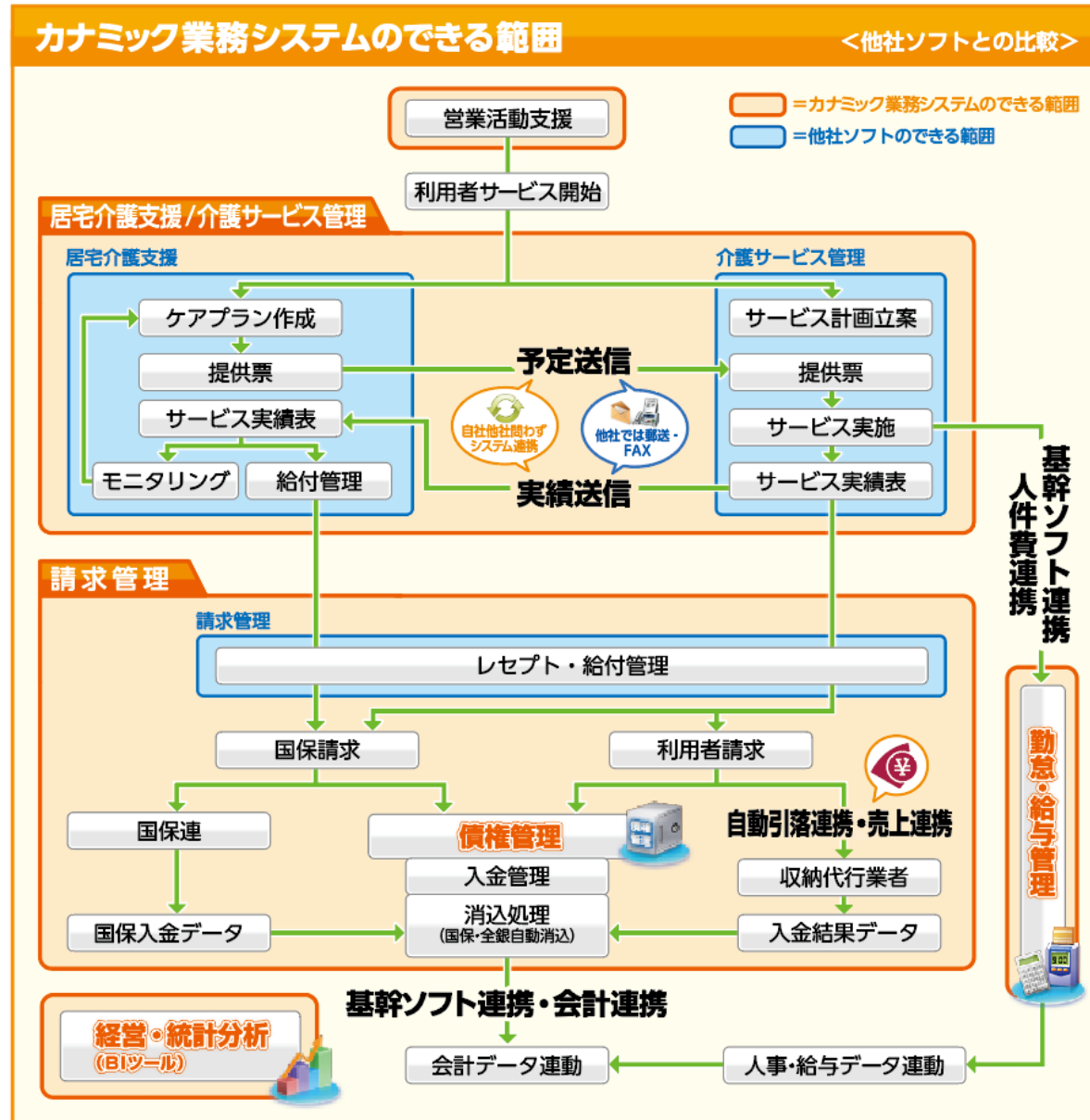


STEP.3

介護業務システム（1階）を

カナミッククラウドにすると、介護の現場の事務
業務が効率化されてペーパーレス化が進む。





介護事業経営を支える
クラウドERP

営業管理
(SFA)

帳票作成

医療・介護保険請求
(レセプト)

給与計算

債権管理

経営分析

システム画面<TOP画面>

患者ごとに
部屋を作成

2階層:管理者

管理者より招待さ
れた患者の担当
関係者のみ部屋
に入れる

TRITRUS

サンプル事業所のケアマネ 花子さん こんにちは。

コミュニティ

マイページ 参加コミュニティ一覧 介護カナさんの部屋

前の画面へ戻る

介護カナさんの部屋

本人・家族招待
[利用者情報の名寄せ]

この部屋の管理者

サンプル事業所
ケアマネ 花子

管理者機能

参加者

サンプル事業所

ケアマネ 花子
主担当

栄養士 和子
副担当

ヘルパー 千恵子
主担当

ヘルパー 次郎
主担当

サンプル居宅介護支援事業

ケアマネ 幸子

説明・確認事項	基本情報・地図	住宅情報	家族情報	医療情報	介護情報
身体・生活	認知・精神	社会	温度板	食事・排泄	備考

上の項目をクリックして表示・非表示できます→

■ 血圧(上) ■ 血圧(下) ■ 体温 ■ 脈拍 ■ SpO2

血圧
脈拍
SpO2

体温

日付

過去の記録を見る

フェイスシート
新規作成
2013/02/15

サービス
カレンダー
2013/02/06

NEW
おくすり手帳
2013/02/15

NEW
アセスメント
(認定調査票)
2013/02/15

訪問口腔ケア
チェックシート
2013/01/23

NEW
データフォルダ
2013/07/23

タイムライン

ケアレポート

新しくトピックをつくる ?

トピック	書込数(未読数)	最終更新日
利用者情報共有板	>>見る 3(未2)	2012/2/16 11:07
【重要】蕎麦アレルギーについて	>>見る 3(未1)	2010/7/14 18:35

患者状態の
変化がわかる
患者部屋
トップ画面の
タブ表示患者ごとの
定型化された
連携情報
・フェイスシート
(連携基本情報)
・カレンダー
(関係者予定)
・お薬手帳
(薬剤情報共有)日々の変化を共有
するケアレポート
・患者情報シート
・連絡帳
・ケアプラン
・バイタル情報
・食事・水分、排泄
・訪問看護指示書
・診療情報提供書
等

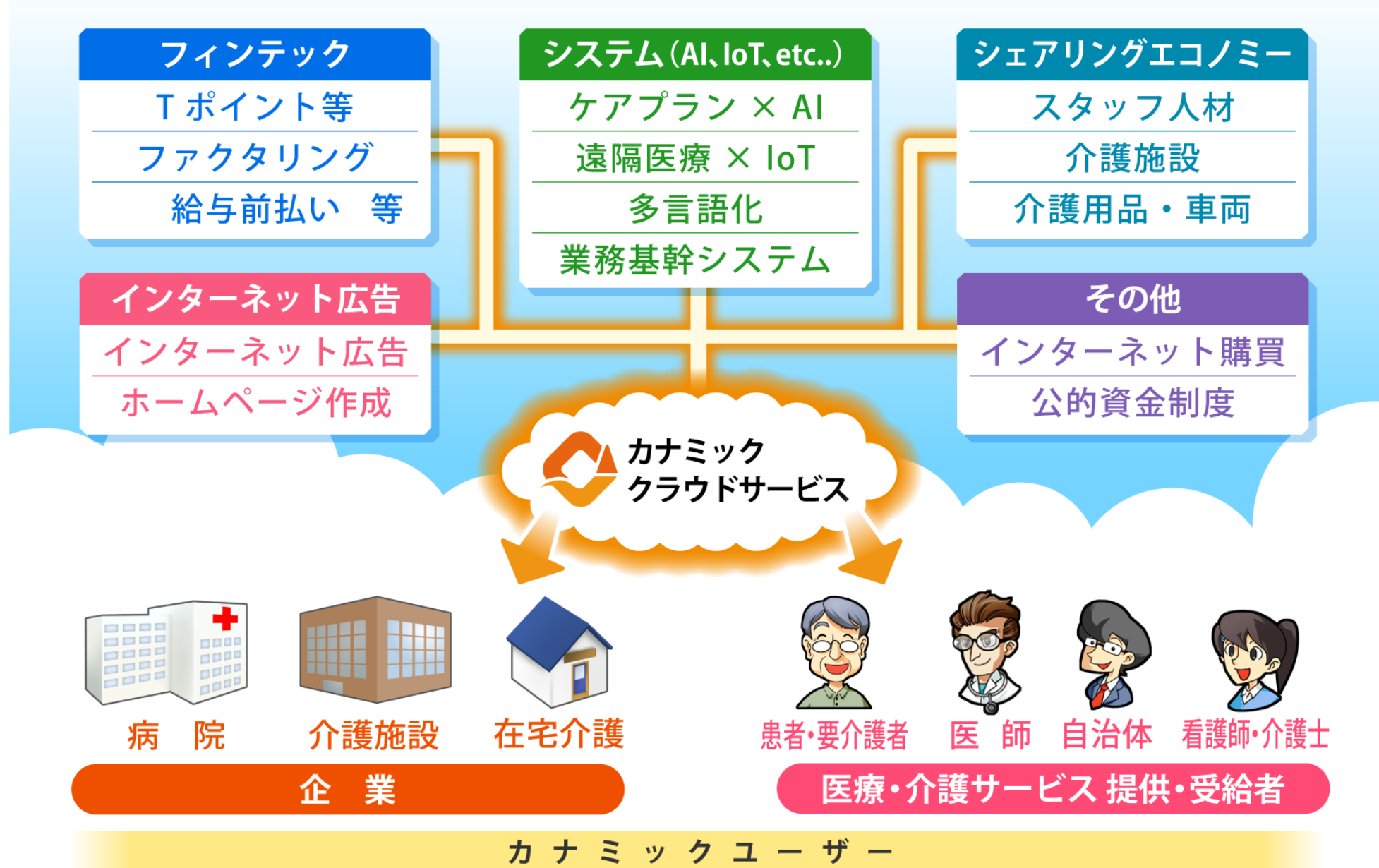
4-9.子育て支援システム

地方創生事業等にて活用

- ・自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ママ友ネットワークのSNS機能など

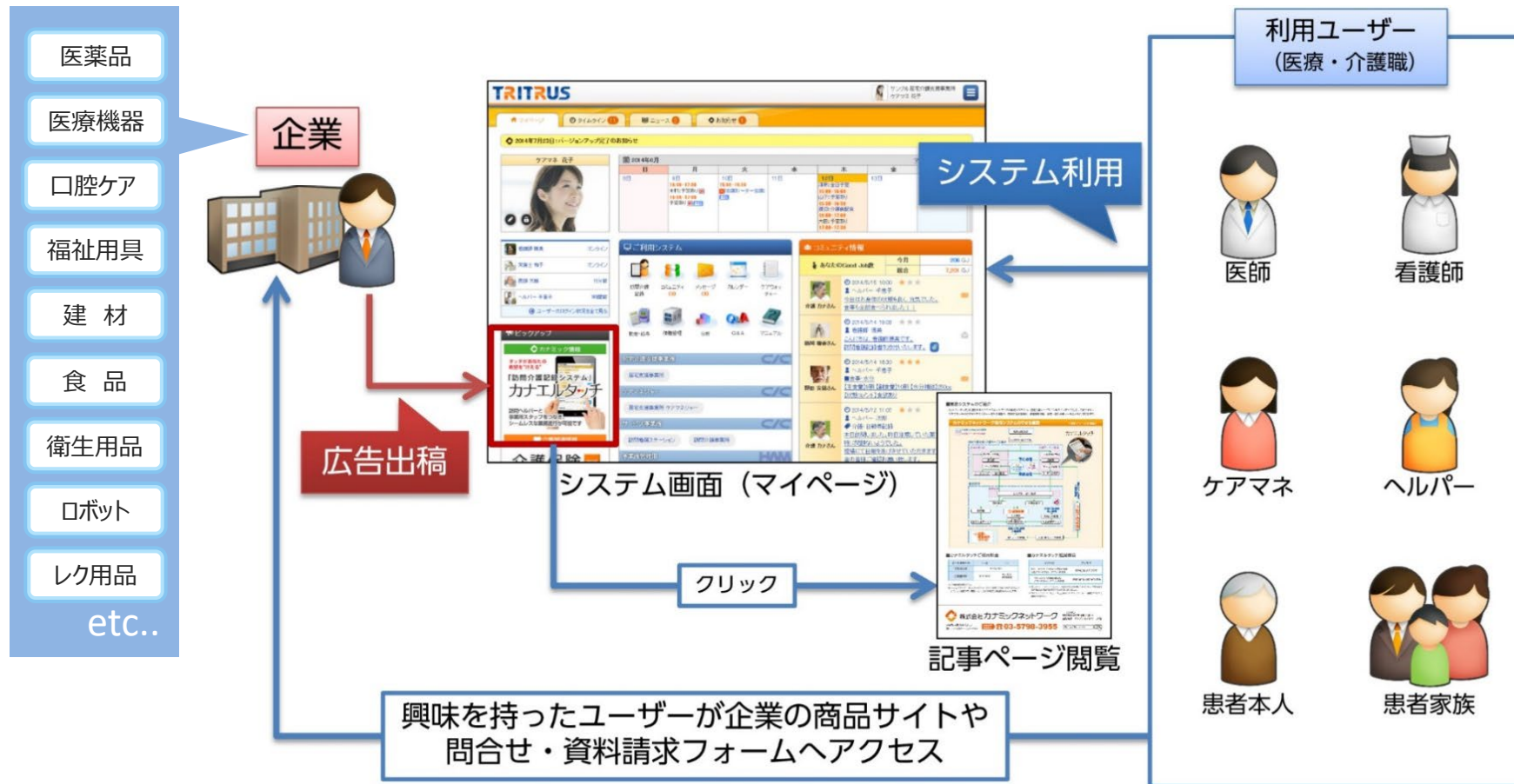


4-10.プラットフォーム化による収益拡大



4-11.コンテンツサービス

医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



インターネット広告

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

ユーザー会参加

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

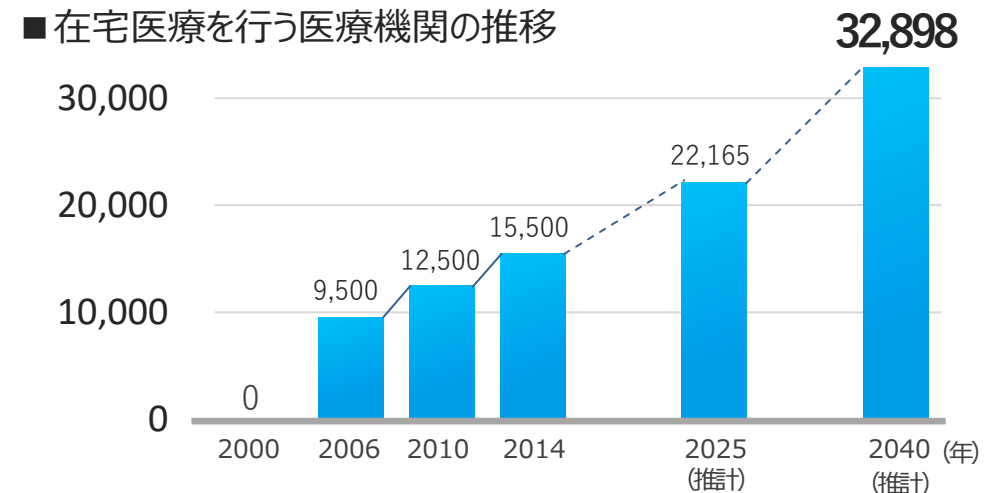
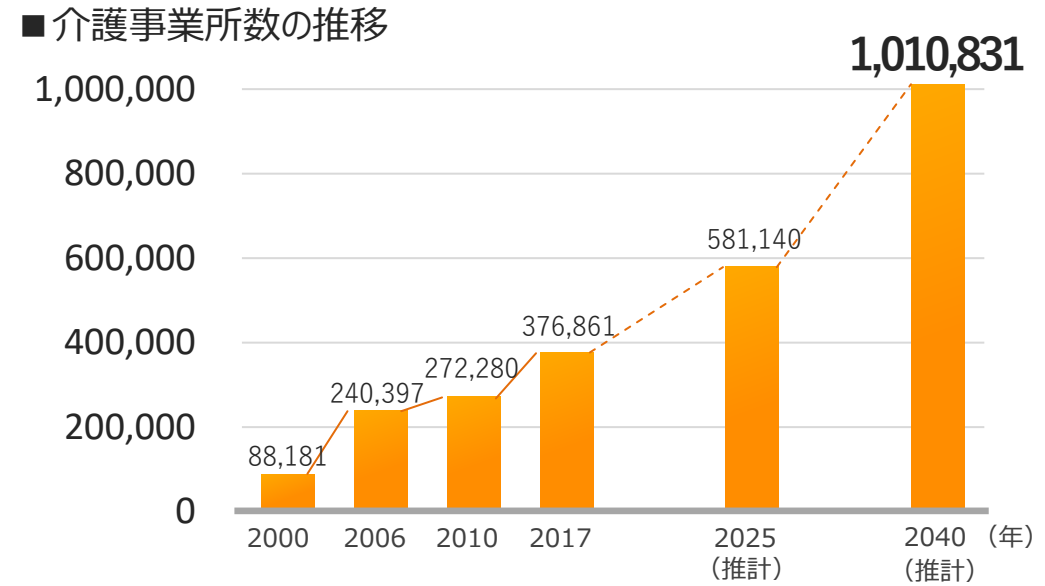
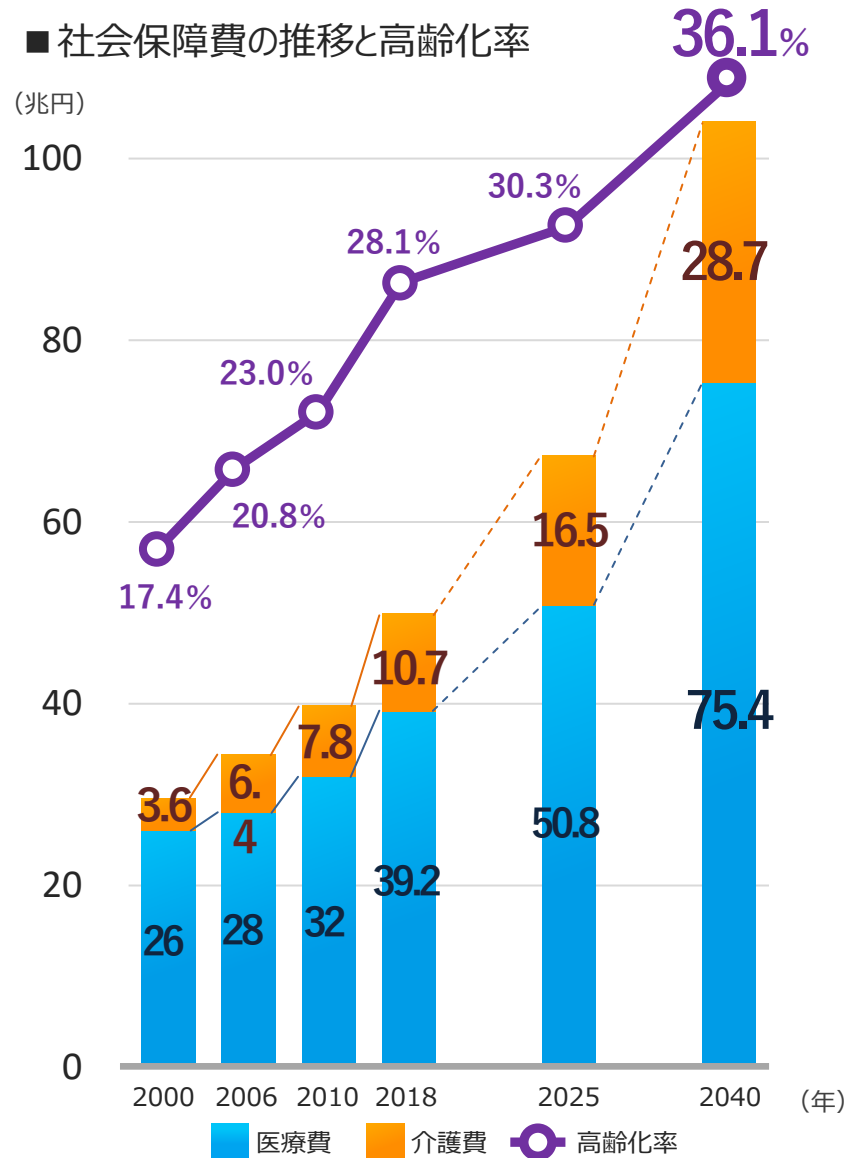
Webアンケート

- 商品マーケティング
- 市場調査

サンプル試供品配布

- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

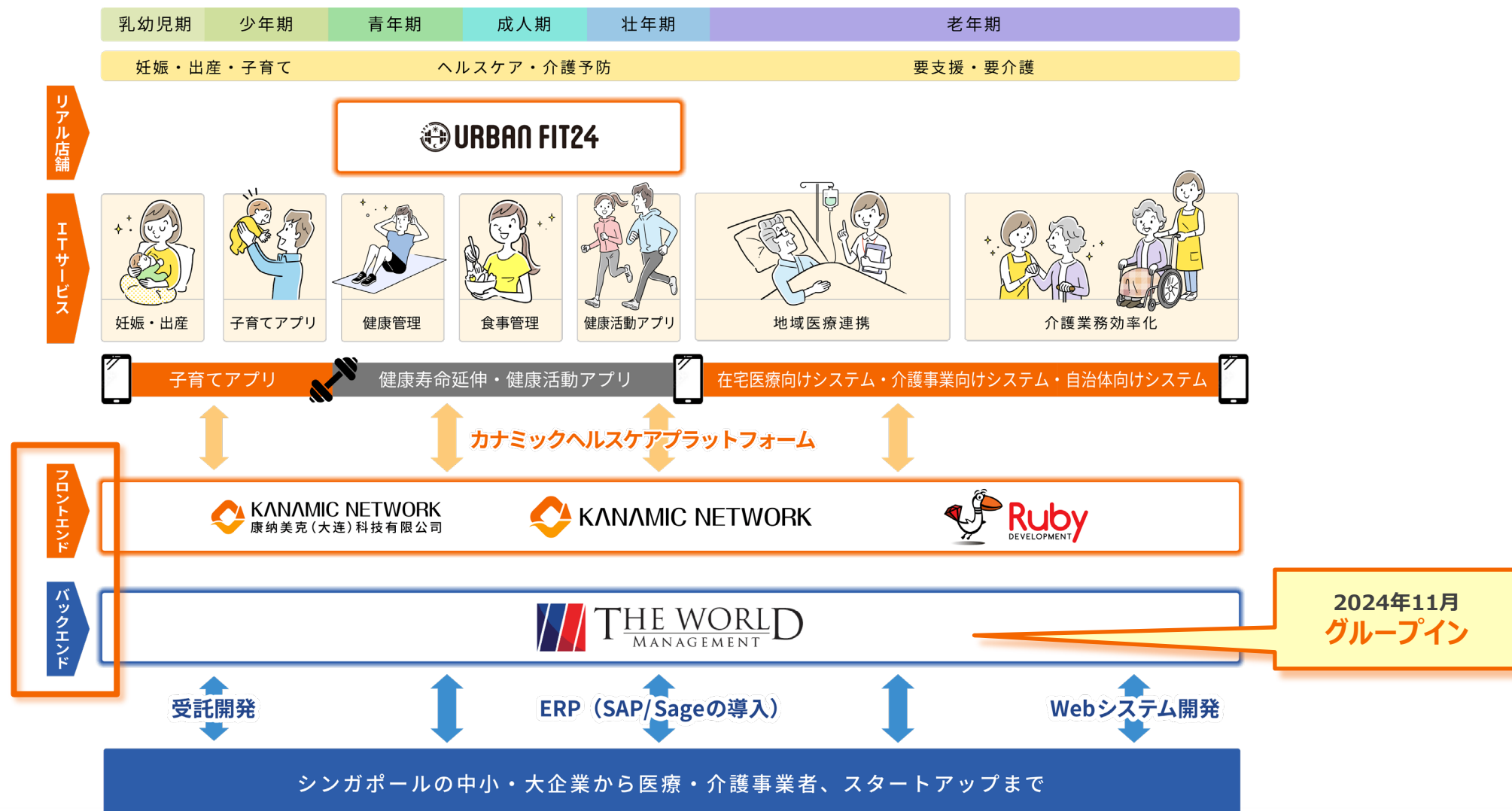
4-12.医療・介護業界の市場規模



出典：厚生労働省、財務省、内閣府、総務省資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年、2040年数値は社会保障費から推計。
 社会保障費の2025年、2040年数値は「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。

4-13.グループ企業の事業構成と事業シナジー

TWM社のバックエンドシステムと、当社グループが保有するフロントエンドシステムの開発力を組み合わせることで
TWM社の顧客をはじめとするシンガポールの企業に、総合的なITシステムを提供することが可能（2024年10月29日発表）



本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。